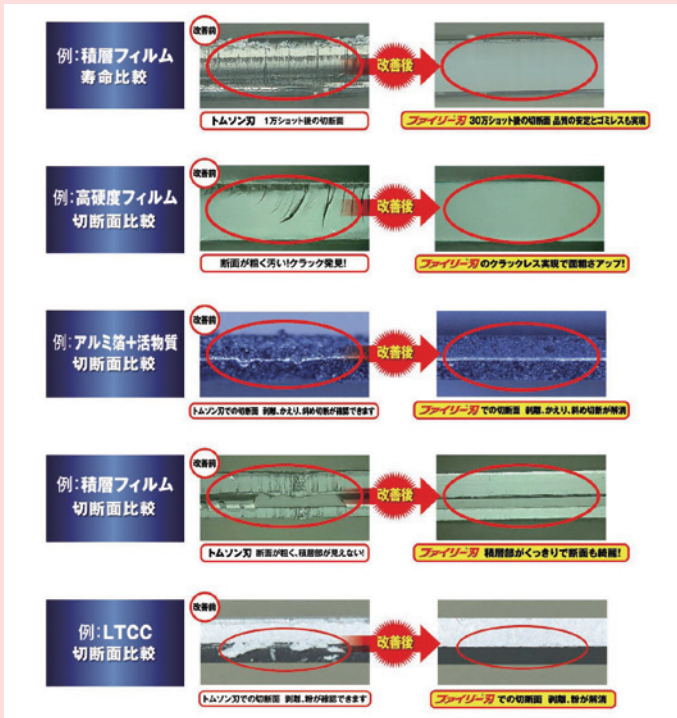




従来刃とファイリー刃の様々な切断面比較
現在では刃先先端R・20nmの精度での加工を可能にした。その結果、完璧に近い切断面の提供と圧倒的な寿命を実現。エンドユーザーの求める切断面を一回の切断で実現する



ファイリー刃の生産性イメージ図
高機能フィルム等の切断用刃物は、国内の主要メーカーを通じて、アジア方面などに出荷し、量産で活用されている。刃物によって、最終商品である切断面を提供できる同社の技術は、生産現場の切断工程を一変させ、生産性を劇的にアップ、多大なコスト削減を可能にしており、今後の大きな展開が望める



後列左から、米倉研二、徳永賢司、北島龍二郎、増村雄彦
前列左から、中村 城、秋山秀親、永尾 暁

「KIRERU」（切れる） ことの感動で 世界一の 刃物メーカーを目指す！

ものづくり・ものがたり

モノづくりから
コトづくりへ

ものづくりをする業界において
は、どのような分野であっても切る

リーダー
秋山 秀親
中村 城／永尾 暁／徳永賢司
北島龍二郎／増村雄彦／米倉研二

この度は名誉ある賞を受賞することができ、これまで培ってきた我々の精密加工技術が、このように高く評価されたことを嬉しく思います。今後は更に技術を磨き、お客様の切断における課題の解決に寄与してまいります。

受賞
Point

切る対象物に合わせた最適な刃先形状を
ナノレベルで作れる精密加工技術を確立

ここがスゴイ！ この技術

刃先先端R・20nm 切断力の秘密

難加工材である超硬合金の刃先Rを20nmにコントロールすることができる。

nmというスケールは、1mの10億分の1という縮尺になる。10億分の1というスケールを簡単に例えると、地球の直径を1円玉の直径に縮尺したようなものである。ファインテックがいかに精密な作業をしているかがうかがえる

ンテックは被切断物に合わせ最適な刃先形状を作り込み、完全なオーダーメイドで刃物を作ること、顧客が求める「切断の品質（理想の切断面）」を提供している。
従来刃で切断した場合には、当然のごとくバリ、ヒゲ、クラック、といったものや品質の悪さが発生していた。その原因は、素材に対して刃物の刃先形状がフィットしていないからである。個々の素材にはそれぞれ固有の特徴がある。

同社ではナノレベルで最適な刃先形状を作り込むことによって、「最高の切断品質」技術を確立したのだ。

売上5・5億円から23億円に 劇的な生産性向上を実現

「切る」という行為はあまりにもシンプルで身近すぎるからこそ、意識されずに見過ごされてきた。

通常、一般の刃物で切断すると、切断面に割れ等の品質課題が発生す

るため、切断後に断面を磨き、洗浄し、乾燥させるといった後工程を経て、必要な切断面に仕上げられる。生産工程では切断そのものより、後工程が重要視され、時間と手間をかけている。

そんな既成概念や常識を覆し、刃物により一発でユーザーが求める切断品質を提供することで劇的な生産性アップを実現する。そうしたことをファインテックでは「切断革命」と言っている。現在、このような劇的な生産性向上を実現する刃物は、高い精度が求められるセンサーの製造やスマートフォンに搭載される導光板や高機能フィルム、高機能繊維、リチウムイオン電池のアルミ箔等々、切断品質のニーズを持つあらゆる産業分野に波及している。その結果、ファインテックの売上は2006年の5・5億円から、昨年度23億円にまで成長。5年後は売上100億円を目指している。

フィルム等の切断現場の
大幅コスト削減を実現する
超硬合金素材による
高精度刃物の開発

ナノレベルの超硬合金素材による刃物を開発し、納品先の生産プロセス短縮を実現

●商号
株式会社ファインテック
●設立
1989年11月
●従業員数
253名（2018年1月1日現在）
●事業内容
切断の総合プロデュース

株式会社ファインテック
福岡県柳川市西浜武575-1
TEL:0944-73-0877（代表）
FAX:0944-74-1645
E-mail:info@f-finetec.co.jp
http://www.f-finetec.co.jp/